

# 中沢しゅんすけ 3つの覚悟と 取り組み

市長任期を  
3期までとする  
多選禁止条例導入



市長の多選禁止(任期は3期まで)で不祥事(談合)や利権のないクリーンな市政を実現します!!

身を切る覚悟  
市長の退職金  
ゼロ

3つの  
覚悟

副市長  
2名体制で  
政策を前進



返上した退職金で、新たに公約を推進するために副市長を中央省庁の方を始め、大学研究者や民間企業などから意欲と能力のある人材を登用します!!

# 中沢 しゅんすけ ずっと印西人

印西生まれ  
印西育ち  
印西市職員  
15年  
市議会議員  
5期目



1期で約1,500万円、3期で約4,500万円を現在支給していますが、未来へ投資する原資として市長の退職金を不支給とする覚悟です!!

## その1 停滞より成長

成長を持続させる挑戦と学びを重ねる

## その2 言葉より実行

いくら美辞麗句を並べようとそれらは実行してこそ意味がある



## 中沢しゅんすけ 3つの誓い

## その3 継続より刷新

既存の諸システムを未来に向けて見直し、新たな取り組みに邁進する

## 中沢しゅんすけの活動実績



印西市議会議員として消防団出初式で訓示



印西市秋季少年野球大会の表彰式



稲刈り体験



Google データセンター竣工式に出席

### 活動内容・実績

- JR 木下駅周辺の活性化や旧印旛高校跡地、デキシー跡地活用事業の推進
- ゆるキャラ(現在のいんざい君)の予算化
- 印西市議会初となる「印西市自転車の安全・安心利用に関する条例」の議員立法に参画
- 小中学校給食費完全無償化



議長

### 皆様から政策提言をお待ちしております

皆様から広く政策提言を募集いたします。お寄せいただいた提案は精査の上、今後の政策や国・県への提言活動等につなげます。



目安箱

スマホからアクセス!!

## 中沢しゅんすけ事務所

〒270-1326 千葉県印西市木下 1661-18  
TEL:0476-55-3888  
E-mail:nakazawa.official01@gmail.com

公式LINE

中沢しゅんすけ  
応援団募集中!



TikTok



公式サイト



## 印西市の皆さんへご挨拶

私は印西で生まれ、育ち、そして働いてきました。この街について、誰よりも深く把握しております。それは15年間市役所で行政職員として働き、その後は5期にわたり市議会議員を務める中で、豊富な経験を積んでまいりました。この経験を活かし、市政を前進させる使命感を持ち続けています。私の目指す印西市は「若者に夢と希望」を「子育て世代や現役世代に安心と安全」を、そして「高齢者に生きがいと豊かさ」を感じてもらえる、次世代まで続く資産価値が高い街です。また、デジタル技術を活用した都市づくりも重要だと考えています。そのためにも「デジタル ラーバン都市構想」を提唱し、将来的にはグーグル社と協力して市内全域に5G・6Gの次世代高速情報通信網や無料Wi-Fiを整備し「最高水準の住環境整備」を目指します。さらに、民間投資を呼び込み、ICT(情報通信技術)を駆使し「子育てするなら印西市、起業するなら印西市、ずっと住みたい印西市」としてさらに魅力ある印西市にしていきたいと考えています。印西市の急速な成長に伴い、税収増の恩恵を市民に確実に還元するためには、スピーディに対応できる実績と行動力が求められています。印西市の皆さんと共に、未来に価値を継承するために、取り組んでまいります。

## チェンジの印西 トランプが変われば街が変わる

## 中沢しゅんすけの紹介

- 1966年～  
印西市木下にて生まれる。木下小学校、印西中学校を卒業
- 1982年～  
高校は創設5年目だった八千代松陰高校に進学。同校で「ラグビー」と人生的な出会いを得る。「ONE FOR ALL」、「ALL FOR ONE」の精神は今も私の軸である。
- 1985年～ 大学生  
大東文化大学に進学し、1986年、1988年の2回、全日本大学選手権で大学王座に輝く。また国体にも2度出場。
- 1989年～ 社会人(新卒～市職員)  
大学卒業後は、山一証券に入社。その後、地元に戻る決断し「印西市役所」に転職。15年間勤める。
- 2007年～ 印西市議会議員  
40歳で印西市議会議員に挑戦し当選。2011年に建設経済常任委員会委員長、2013年に総務企画常任委員会委員長、2015年に議会運営委員会委員長を歴任。2021年からは印西市議会議員長に就任。
- 2024年 現在(5期目)  
市議会議員5期目。印西市監査委員を務める。印西市長選挙へ出馬表明。



母、妻、娘、妹の  
5人家族



# 中沢しゅんすけの8つの政策 今の印西市に求められるのは **即戦力**

## 子育て・景観 若者世代から 選ばれる街



### いんざい受験・進学・就職応援 給付金の創設

総務省の家計調査によると、コロナ禍以降の物価高騰で顕著に減ったのが、「教育費」です。子どもたちの明るい未来を実現するため、小6、中3、高3の児童生徒がいるご家庭に、所得制限なしで一人当たり10万円の現金給付(予算約3億円)の導入を推進します。

### もっとキレイな街並み

国県市の垣根を越えて、市主導で環境美化活動を行います。道路・公園・空地等に散乱したごみや、ポイ捨てごみを収集、除草作業や樹木伐採により、ごみひとつない街へ!!

## 福祉・健康 シルバー世代が 健康な街

### 新シルバーパスの創設

北総線、路線バス、タクシーを効果的に活用し、免許返納後の移動手段と安心安全を確保します。買い物や通院等に困っている高齢者の暮らしを支え、シルバー世代を置き去りにしない、優しい街を実現します。

### 障がい者(児)に優しい街

障がい福祉施設運営の経験・実績から、障がい者(児)が安心して生活できる相談・サポート体制を推進します。誰よりも、障がいを持つ方々に寄り添います。



## 防災・減災・防犯 安心・安全な街

### 災害時の防災拠点となる 国道464に道の駅を設置

大規模災害時に迅速かつ的確な災害応急活動を行うための拠点として、また避難場所などの役割を果たすことができる広域的な防災拠点機能を持つ「防災道の駅」を創設します。



### 犯罪・特殊詐欺の撲滅

空き巣、交通事故、特殊詐欺等の犯罪から市民を守り抜きます。犯罪を未然に防ぐため、さらに防犯灯や防犯カメラを設置して、危機管理体制を整備します。

## 地域経済・公共交通 働きやすい街



### ふれあいバスの運行ルート、 ダイヤ見直し

ふれあいバスの運行ルートを現行の6ルートから12ルートに改め、増便・増発すると同時に、運行ダイヤを北総線・JR成田線への乗り継ぎが便利のように見直します。

### 印西農業の発展とブランド化

若手農家や新規就農者への幅広い支援を推進します。スマート農業やソーラーシェアリングなど、新たな取り組みを支援します。さらにふるさと納税を活用し印西ブランドのお米を全国にPRします。

## 物価高騰対策 住みよい街



### 市税の減税

物価高騰が続く中、市民の家計を支援するために、恒久的に都市計画税を減税します。これにより、市民の皆さんの税負担を軽減し、安定した生活を送る基盤を確立します。

### デジタル地域通貨で 地域活性化

デジタル地域通貨を導入し、地域内のお金をその地域内で循環させる仕組みをつくり、地域経済の活性化はもとより、経済の好循環を実現させます。

## 教育・文化・スポーツ 三位一体の街

### NEXT GIGAへの道筋

第1期GIGAスクール構想で導入した1人1台端末のリプレースが今後進んでいきます。第2期GIGAスクールの端末更新となる2026年には、最先端のクロームブックを配備し、教育DXを推進します。

### 千葉ロッテマリーンズファーム 本拠地誘致を推進

地域の教育、芸術、文化活動を支え、スポーツの振興やスポーツツーリズムを誘致し、地域コミュニティの活性化と健康増進に努めます。



## 観光・地域振興 活力みなぎる街

### 花火大会の復活

人が集い、隣接市町と共に「いんざいHANABIフェスタ」を継続的に実施し、ウォータフロントの魅力をさらに発信します。

### 起業するなら印西市

市独自の創業支援制度導入、スタートアップ企業誘致のほか、経営の伴走型支援、起業・創業に関する相談窓口の開設等、幅広いニーズをサポートします。



## インフラ機能 最先端の街



### 次世代6Gの無料Wi-Fi整備

市内全域をカバーする高速通信で最先端の教育、医療、福祉、防災、防犯、観光、産業振興、行政サービスを実現します。

### 資産価値の高い街づくり

資産価値の高い街づくりを実現するために、住環境や公共施設の設備、市内全域給水区域拡大、社会インフラの充実、環境保護、防災対策など、総合的な取り組みを推進します。

